

|         |           |        |    |       |       |      |      |
|---------|-----------|--------|----|-------|-------|------|------|
| レース名    | 日付        | クラス    | 場所 | コース   | 展開    | 想定馬場 | ポイント |
| 東京スプリント | 2019/4/10 | JpnIII | 大井 | 1200m | ハイペース | 不良   | 展開   |

| 枠 | 馬番 | 馬名        | 性齢  | 斤量 | 騎手    | 父                | 父系統   | 母父                 | 母父系統    | 能力 | 騎手 | 適性 | 展開 | 総合評価 | 期待値 | 印  | 結果 |
|---|----|-----------|-----|----|-------|------------------|-------|--------------------|---------|----|----|----|----|------|-----|----|----|
| 1 | 1  | キャンドルグラス  | 牡5  | 56 | 御神本   | サウスヴィグラス         | ミスプロ系 | サンデーサイレンス          | サンデー系   | B  | A  | A  | B  | A    | B   | △2 |    |
|   | 2  | マッチレスヒーロー | 牡8  | 56 | 的場文   | オレハマッテルゼ         | サンデー系 | チーフベアハート           | ノーザン系   | C  | C  | B  | C  | C    | C   |    |    |
| 2 | 3  | マイネルルークス  | 牡9  | 56 | 今野    | デュランダル           | サンデー系 | End Sweep          | ミスプロ系   | D  | C  | D  | D  | D    | D   |    |    |
|   | 4  | ショコラブラン   | 牡7  | 56 | 戸崎    | クロフネ             | ノーザン系 | サンデーサイレンス          | サンデー系   | C  | B  | C  | B  | C    | C   |    |    |
| 3 | 5  | アシャカダイキ   | 牝5  | 54 | 松岡    | スマートファルコン        | サンデー系 | キャプテンステイヴ          | ダマスカス系  | C  | B  | B  | C  | C    | C   |    |    |
|   | 6  | コパノキッキング  | セ4  | 56 | 藤田菜   | Spring At Last   | ノーザン系 | Gold Halo          | サンデー系   | A  | C  | B  | B  | B    | B   | ▲  |    |
| 4 | 7  | ヒロシゲゴールド  | 牡4  | 56 | 武豊    | サウスヴィグラス         | ミスプロ系 | ブラックタキシード          | サンデー系   | A  | A  | B  | A  | A    | B   | ○  |    |
|   | 8  | キタサンミカヅキ  | 牡9  | 57 | 森     | キングヘイロー          | ノーザン系 | サクラバクシンオー          | ナスルーラ系  | A  | A  | A  | B  | A    | B   | ◎  |    |
| 5 | 9  | ゴードー      | 牡11 | 56 | 安藤洋   | プレシヤスカフェ         | ノーザン系 | コノミテイオー            | ザテトラーク系 | D  | D  | D  | D  | D    | D   |    |    |
|   | 10 | アクティブミノル  | 牡7  | 57 | 三浦    | スタチューオブリパティ      | ノーザン系 | アグネスタキオン           | サンデー系   | D  | B  | C  | B  | C    | C   |    |    |
| 6 | 11 | アンサンブルライフ | 牡6  | 56 | 繁田    | アジュディケーティング      | ノーザン系 | Dancing Brave      | ノーザン系   | D  | B  | C  | B  | C    | C   |    |    |
|   | 12 | ホウショウナウ   | 牡4  | 56 | Mデムーロ | ゴールドアリュール        | サンデー系 | Desert King        | ノーザン系   | A  | A  | B  | B  | A    | B   | △1 |    |
| 7 | 13 | サトノタイガー   | 牡11 | 56 | 岡部    | キングカメハメハ         | ミスプロ系 | サンデーサイレンス          | サンデー系   | D  | B  | D  | D  | D    | D   |    |    |
|   | 14 | ナチュラリー    | 牡5  | 56 | 笹田    | ゴールドヘイロー         | サンデー系 | コマンダーインチーフ         | ノーザン系   | D  | B  | D  | B  | C    | C   |    |    |
| 8 | 15 | ジョーオリオン   | 牡10 | 56 | 橋本    | ダイワメジャー          | サンデー系 | ジェイドロバリー           | ミスプロ系   | D  | C  | C  | D  | D    | D   |    |    |
|   | 16 | デーオーヘリオス  | 牡7  | 56 | 浜中    | Fusaichi Pegasus | ミスプロ系 | Afternoon Deelites | ダマスカス系  | C  | B  | C  | B  | C    | B   | △3 |    |

| 隊列図   | 見解   | ラップタイム  |
|---|--|---|
| ヒロシ<br>ナチュ<br>アンサ アクテ<br>テーオ キャン<br>ホウシ ショコ<br>コパノ アシャ<br>キタサ マッチ<br>サトノ ゴーデ<br>ジョー マイネ | <p>コパノキッキングが再び藤田菜七子騎手を背に地方ダートグレード初参戦。この1点だけでも注目度は高いが、3連勝であつという間にオープン馬の仲間入りを果たしたヒロシゲゴールド、まだ底を見せていない感のあるホウショウナウも加わり、今年のダート短距離路線を占う意味でも重要な一戦になりそう。地方勢もキタサンミカヅキを筆頭に、キャンドルグラス、ショコラブラン、マッチレスヒーロー、アクティブミノルなど役者がそろった。舞台は大井1200m。水曜日は朝から夜まで雨予報が出ており、不良馬場で行われるのは間違いないだろう。ここは早速、予想にいきましょう。</p> <p>本命は<b>キタサンミカヅキ</b>の末脚を信頼する。JRA在籍時は武士沢騎手が騎乗し続け、オープン特別でさえ苦戦していたが、地方に転入後は繁田騎手→森騎手と鞍上が大幅に強化され、馬が完全に覚醒。振り返ると、地方転入初戦の17年アフター5スター賞以降、馬券圏外に敗れたのは、17年JBCスプリント5着、19年根岸ステークス9着の2戦しかない。(以下省略)</p> | 回顧<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>次走狙い馬 |
| ハイペース   |  |   |

| 枠 | 馬番 | 馬名        | 印  | 評価  | 結果 | 回顧 |
|---|----|-----------|----|---|----|----|
| 1 | 1  | キャンドルグラス  | △2 | 大井1200~1400mでは常に安定したパフォーマンスを見せており、昨年の東京盃では勝ち馬キタサンミカツキから0.5秒差の5着に健闘。最内枠を生かして内が伸びる馬場になれば、チャンスはある。   |    |    |
|   | 2  | マッチレスヒーロー |    | 転入初戦のフジノウェーブ記念では上り最速の脚を繰り出して5着に健闘。南関東ならまだまだ走れる力を証明したが、今回はダートグレード。さすがに荷が重いのでは。   |    |    |
| 2 | 3  | マイネルルークス  |    | すでに9歳になり、B1で大敗続き。ここは参加するだけだろう。  |    |    |
|   | 4  | ショコラブラン   |    | 全盛期でもダートグレードでは2~4着が精いっぱいだった馬（大井1200mで行われた17年東京盃では4着）。近走のパフォーマンスから能力が下降線を辿っているのは明白で、ダートグレードでは荷が重いのではないか。本馬が好走するくらいならマッチレスヒーローにもチャンスがあるだろう。     |    |    |
| 3 | 5  | アシャカダイキ   |    | 前走春風ステークスはメンバーレベルが低く、展開もハマった感じ。昇級して即ダートグレードでは壁にぶつかるはず。  |    |    |
|   | 6  | コパノキッキング  | ▲  | これまでダート1200m以下は【6.0.0.0】と負けなし。距離短縮は間違いなくプラスで、能力通りの走りを見せてくれれば、勝ち負け必至と見ていい。ただ近走は折り合い重視の競馬を過ぎているので、ここも終い勝負に徹するなら差し損ねる心配がある。                      |    |    |
| 4 | 7  | ヒロシゲゴールド  | ○  | 4走前にプリンカーを着用してから走りが一変すると、500万下→1000万→1600万下と3連勝をマークし、わずか3ヶ月の間に500万下からオープン入りへ。すんなりとハナを奪える可能性が高く、その手の競馬になれば、武豊騎手の得意な勝ちパターンに持ち込めるのではないかな。        |    |    |
|   | 8  | キタサンミカツキ  | ◎  | JRA在籍時は武士沢騎手が騎乗し続け、オープン特別でさえ苦戦していたが、地方に転入後は繁田騎手→森騎手と鞍上が大幅に強化され、馬が完全に覚醒。振り返ると、地方転入初戦の17年アフター5スター賞以降、馬券圏外に敗れたのは、17年JBCスプリント5着、19年根岸ステークス9着の2戦しか |    |    |
| 5 | 9  | ゴードー      |    | 近走は南関東のオープン特別でも大敗が続いている現状。すでに11歳で競走馬としてのピークを明らかに過ぎている。ここは参加するだけだろう。   |    |    |
|   | 10 | アクティブミノル  |    | 転入2戦目のダービースタリオンマスターズ賞で2着に好走するも、メンバーレベルが明らかに低過ぎた。アピアに全くついていけないならダートグレードでは力不足だろう。   |    |    |
| 6 | 11 | アンサンブルライフ |    | 前走ウィンタースプリントでは勝ち馬キャンドルグラスから0.9秒差の6着。大井1200mはこれまで結果が出ておらず、得意条件ではないのだろう。今回は相手も手強い。  |    |    |
|   | 12 | ハウショウナウ   | △1 | 走破時計1分10秒1は、コパノキッキングがカベラステークスでマークした1分10秒2を上回っており、このメンバーに入ってもヒケを取ることはないだろう。1400m以下では【5.0.0.0】と無傷。短距離ではコパノキッキング同様に底を見せておらず、勝ち切っても何ら驚けない。        |    |    |
| 7 | 13 | サトノタイガー   |    | 前走ウィンタースプリントでは勝ち馬キャンドルグラスに0.8秒差の4着と完敗。今回は当時よりメンバーレベルが格段に上がっており、掲示板に入るのも難しいだろう。  |    |    |
|   | 14 | ナチュラルー    |    | 4走前にはJRAのオープン特別で掲示板止まりだったアールプロセス（18年兵庫ゴールドトロフィー7着）に敗退。ダートグレードでは荷が重い。  |    |    |
| 8 | 15 | ジョーオリオン   |    | 前走船橋記念では展開の恩恵を受けながら5着止まり。ダートグレードでは荷が重過ぎる。   |    |    |
|   | 16 | テーオーヘリオス  | △3 | 正直、このメンバーに入ると見劣る感が否めないものの、相対的に位置を取れそうなのは魅力。逃げるヒロシゲゴールドをマークし、そのヒロシゲゴールドが楽々と逃げ切る展開になれば、本馬の粘り込みもあるかもしれない。  |    |    |